にこにこ箱

ありがとうございました

野井　　晋さん　家内に美しい花をいただき有難うございました。

村田　昌之さん　大変うれしいことがありました。

木下　智仁さん　前回欠席して申し訳ありませんでした。

田原　久一さん　太田班長さん本日よろしくお願いします。

赤井　雅哉さん　新年度もやっと３ケ月たちましたが全然なれません。今後共ご支援よろしくお願いします。

瀧川　嘉彦さん　ひさびさのSAAです。よろしくおねがいします。

阪神タイガース応援団一同

本日の累計 19,000円（計6名　7件）〔お誕生日お祝い　135,000円　その他　530,600円　累計額　665,600円〕

市内ロータリークラブ情報

クラブ名	日　時	内　容
和歌山城南R.C.	10月8日（木）	卓話　米山奨学生ルアンサイ・コンシリ君
和歌山南R.C.	10月9日（金）	卓話　「和歌山県の年計画について」 和歌山県県土整備部都市住宅局都市政策課長　飯沼宏規さん
和歌山中R.C.	10月9日（金）	クラブフォーラム「創立30周年記念実行委員会」
和歌山北R.C.	10月12日（月）	祝日休会
和歌山アゼリアR.C.	10月12日（月）	祝日休会
和歌山R.C.	10月13日（火）	卓話　「熊野古道沿いの和歌山高専」 国立和歌山工業高等専門学校　校長　堀江振一郎さん
和歌山西R.C.	10月14日（水）	卓話　「ロータリーについて」　御坊R.C.　塩路　良一さん
和歌山東南R.C.	10月14日（水）	クラブフォーラム　「米山記念奨学会」

本日の例会　10月8日（木）

■卓話「交通事故について」
当クラブ会員　木下　智仁さん

■ピアノ演奏　中井　利枝さん
I Will Always Love You（Dolly Parton）
Honesty（Billy Joel）

前回の例会　10月1日（木）

■卓話「世界エイズデーについて」
和歌山県健康推進課感染症対策班　班長
太田　公也さん

■ロータリーソング　島　公造 ソング委員
「奉仕の理想」

次回の例会　10月15日（木）

■卓話「ナベやんのよもやまばなし」
元和歌山県議会議員　渡辺　勲さん

メイキャップ　（敬称略）

9月29日（火）　和歌山R.C.　山本　進三
9月30日（水）　北海道2500ロータリーＥクラブ
吉田　篤生
9月30日（水）　新宮R.C.　林　毅

出席報告

会員数 42名（内出席規定適用免除会員12名）
堀岡　忠男 会員

10月１日（本　日）	24名/36名	66.7%
9月17日（メーキャップ後）	28名/37名	75.7%

皆さん、出席してください。

国際ロータリー第2640地区　和歌山東ロータリークラブ　創立／1959年2月23日
例会場／ダイワロイネットホテル和歌山　〒640-8156 和歌山市七番丁26-1　TEL（073）435-3333・FAX（073）423-0057
事務局／〒640-8142　和歌山市三番丁6関西電電ビル5F　TEL（073）432-4343・FAX（073）432-4845
会報・広報委員会　乾　敦雄　　武田　慎介　　吉増　亨　　谷口　文利
例会日　木曜日　12時30分

2015年10月8日（木）
週報 / VOL.57
No.14
（通巻2700）

我々の組織について考え原点に立ち返ろう

2015-2016年度
和歌山東ロータリーのテーマ

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world
2015-2016年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区
和歌山東ロータリークラブ
URL：http://www.werc.jp　E-mail：info@werc.jp

会長報告　田原　久一 会長

皆さん、こんにちは、清宮君をご覧になりましたか？

私は「清宮フィーバー再び」という、タイトルの新聞を見ました。９月27日第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」の高校野球で紀三井寺公園野球場に来られました。前の日からの徹夜組もあって当日6000人以上の観客が詰めかけたそうです。

紀三井寺公園野球場にはグラウンド整備車が３台以上ありますが、３台には我がクラブの名前が入っているトラクターをご存知ですか？

クラブ員の玉置さんが長年審判委員長をされたことで、和歌山東ロータリークラブの名前で寄贈され、５回のグラウンド整備には、甲子園と同じトラクターが走り回っており、6000人の目にも我がクラブの名前が見えたことだと思います。

球場でその光景を見るたび、何かにつけて頭が下がる思いです。

幹事報告　赤井　雅哉 幹事

・ロータリーレート変更のお知らせ
10月１日より１ドル124円から120円に変更となります。
・10月22日（木）の例会は休会となりますので、お間違いのないようよろしくお願い致します。

委員会報告　米山記念奨学会委員会　村田　昌之 委員長

皆様の袋の中に2015-2016年度米山奨学事業豆辞典が入っております。

この中の７ページに決算報告が掲載されています。皆様からいただいたお金がどのように使われているのかが書かれています。是非目を通して下さい。

社会奉仕委員会御連絡　社会奉仕委員会　笹島　良雄 委員長

1．「こばと学園」みかん狩りとバーベキュー
11月15日（日）10：00　於矢田農園
会員皆様の御参加をお願い致します。
2．エイズ撲滅キャンペーン
11月21日（土）11：00　於和歌山大学構内
会員皆様の御協力をお願い致します。
3．「こばと学園」年末餅つき大会
12月12日（土）於こばと学園
同園の児童との交流、慰問に御協力下さい。

卓 話 「エイズ現状と対策について」

和歌山県健康局健康推進課感染症対策班班長 太田 公也さん
主査 斉藤 典代さん

和歌山県のエイズ予防啓発については、毎年、笹島様をはじめ、和歌山東ロータリークラブ様に非常にお世話になり、心から感謝申し上げます。

1．エイズ患者の状況

・世界中のHIV感染者は3,400万人であり、年間新たに260万人が感染し、世界の多くの地域では感染者は若者に集中しています。
・日本の2014年末のHIV感染者(累計)は16,903人、エイズ患者(累計)は7,658人と報告されています。
・2014年中に新たにHIVに感染した人は1,091人、またエイズを発病した人は455人、2006年以降400人を超えて推移しています。
・和歌山県では2014年までの累積HIV感染者及びエイズ患者は合計103人で100人を超えました。2014年中に新たにHIVに感染した人は３人、エイズを発症した人は１人でした。

2．和歌山県のエイズ対策

・このような状況から県としましては、①検査・相談体制の充実、②医療体制の整備、③エイズに関する普及啓発・教育を実施しています。
・検査・相談体制の充実では、各保健所においてHIVの検査と相談を無料・匿名で行っています。また、検査の受ける機会を多くするため、結果が一時間程度でわかる即日検査や夜間検査も取り入れています。
・また、電話相談をボランティア団体に委託し、毎週火曜日19時から21時に実施しています。
・県立の保健所が実施するHIVの抗体検査を受けている人は2,014年で年間309件、和歌山市を含むと576件でした。これは人口あたりにすると全国的には少ない状況です。
・医療体制の整備では、エイズ治療の中核拠点病院の他、県内の病院に針刺し事故に対応するための抗HIV薬を配置しました。
・その他、エイズ治療拠点病院と連携して研修会やカウンセラーの派遣等を行っています。

3．「世界エイズデー in 和歌山」について

・若者に普及啓発するため和歌山大学の大学祭実行委員会に話をもちかけ、大学祭での啓発とHIV即日検査を行いました。
・和歌山東ロータリークラブ様に御支援いただき、コンドームケースや文具などの景品を学生たちに配布し、大変好評を得ています。その他にも多くの賞品を御提供いただき、ブースに参加してくれる学生が増え、予防啓発につながっています。
・今年度も、和大の学生さんの方からぜひエイズ啓発と検査をしてほしいと要望があり、11月21日(土)に和歌山大学祭で啓発と検査を行う予定です。

4．今後について

・ロータリークラブの会員様が引き続きエイズ予防対策について熱意をもって取り組んでいただき、またそれぞれの会員様が地域の方々に広めてくれることで、啓発効果が大いに上がると考えます。今後も引き続き御支援・御協力を賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。

「こばと学園からの御礼」

森本園長(代読 福島主任)

和歌山東ロータリークラブの皆様には、永年にわたり、格別のご支援を賜り深く感謝申し上げます。本来ならば、本日私がお伺いし、お礼申し上げなければならないところ、私ごと、体調の都合で大変失礼申し上げます。

さて、先般のこばと学園夜店では、大変お世話になりました。お陰で、今年は第47回を迎え、大盛況の中で終えることが出来ました。これも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と心からお礼申し上げます。ところで、この夜店は、長年、和歌山東ロータリークラブの方々の多大なるご支援のもとで、以前は盛大にバザーが開催され、学園の夜店の名物となっておりました。このため多くの方々がこのバザーを目当てに来園くださり大変にぎわったものです。しかし４年前に当園の事業の関係で、バザー会場が使用できなくなり、多くの方々に惜しまれつつ中止せざるをえなくなりました。しかし、これに代わり、貴クラブによる大抽選会が開催されることとなり、以前にも増して来園下さる方々が増え、大変な盛り上がりを見せ、新たなこばと学園夜店の名物となっています。

また、毎年招待いただくみかん狩りについても、学園単独ではとても計画することは出来ませんが、これも、貴クラブのご支援のお陰で、こども達や職員までもが大変楽しませていただいています。

年末に開催される餅つき大会についても同感です。約40年ほど前と聞いております、貴クラブのご支援により始められたこの餅つき大会は、今も当時と変わらぬ風景で、毎年、子どもたちと共に楽しませていただいています。

「親と一緒に生活したい、また生活しなければならない一番大切な時期に、それでも親もとを離れ施設生活をすることを余儀なくされた子どもたちにとって、貴クラブの方々の年間を通したこのようなご支援は、子どもたちの施設生活にうるおいと貴重な体験を与えて下さっています。子どもたちにとっては、それぞれの行事が学園生活での忘れることの出来ない大切な思い出であり、学園を卒園し、何年かぶりかで訪ねてくる子どもたちからも、夜店やみかん狩り・餅つき会での楽しい思い出が多く語られます。それほど学園での生活は、子どもたちの心に深くきざまれているのです。

これからも、皆さまのご期待に添うことができますよう、子どもたちの未来の幸せのために、更に努力してまいる所存ですので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

最後となりましたが、会長様はじめ会員の方々の益々のご多幸と、一層のご発展を祈念申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。」